

令和2年（2020年）

# 香川県産業連関表

令和8年1月



香川県政策部統計調査課

## 利用にあたって

- 1 表示単位未満を四捨五入して表示していますので、合計とその内訳を足し合わせたものは必ずしも一致しません。
- 2 産業連関表では、5年ごとの作成時において、随時、概念・定義・部門分類及び推計方法を変更しており、単純には過去の表との比較ができない場合があります。
- 3 本書において「全国」と表記している内容は、令和7年8月に総務省から発行された「令和2年（2020年）産業連関表」に記載されている統計数値等を指します。
- 4 本書の統計データは、利用者の利便性を図るため、香川県のホームページ上で公開しています。掲載内容は、報告書及び各種計数表となっており、これらは、前者においてはPDF形式で、後者についてはExcel形式で、それぞれダウンロードが可能です。  
「香川県統計情報データベース」  
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/toukei/index.shtml>
- 5 記号等の用法は、次のとおりです。  
「0」, 「0.0」… 単位に満たないもの（皆無を含む。）  
「△」… マイナスであるもの
- 6 本書についてのお問い合わせは、下記あてにお願いします。

〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号

香川県政策部統計調査課 政策統計グループ

TEL (087)832-3146

FAX (087)806-0224

E-mail [toukei@pref.kagawa.lg.jp](mailto:toukei@pref.kagawa.lg.jp)

## 目 次

<b>第1章 産業連関表の構造と見方</b>	1
1 産業連関表とは	2
2 産業連関表の構造	2
(1) 産業連関表の全体的な構成	2
(2) 投入及び産出の構成	3
(3) 投入と産出のバランス	4
3 産業連関表からみる県経済の規模	4
4 産業連関表の利用	5
<b>第2章 香川県経済の構造</b>	7
1 香川県経済の規模と循環	8
2 県内生産額の伸び	10
3 県内生産額の産業別構成	12
4 特化係数	14
5 産業別中間投入率	16
6 粗付加価値	18
7 総需要の構成	20
8 中間需要と中間投入	22
9 最終需要の構成	24
10 県際構造	26
11 生産波及の大きさ	28
12 影響力係数と感応度係数	30
13 最終需要と生産誘発	32
14 最終需要と粗付加価値誘発	34
15 最終需要と移輸入誘発	36
<b>第3章 産業連関分析のための各種係数</b>	39
1 投入係数	40
(1) 投入係数の計算と意味	40
(2) 投入係数の安定性	42
2 逆行列係数	43
(1) 逆行列係数の意味	43
(2) 逆行列係数の類型	44
3 影響力係数と感応度係数	47
(1) 影響力係数	47
(2) 感応度係数	47
4 最終需要と生産	47
(1) 最終需要項目別生産誘発額	47
(2) 最終需要項目別生産誘発係数	48
(3) 最終需要項目別生産誘発依存度	48
5 最終需要と粗付加価値	49
(1) 最終需要項目別粗付加価値誘発額	49
(2) 最終需要項目別粗付加価値誘発係数	49
(3) 最終需要項目別粗付加価値誘発依存度	49

6	最終需要と移輸入	50
(1)	最終需要項目別移輸入誘発額	50
(2)	最終需要項目別移輸入誘発係数	50
(3)	最終需要項目別移輸入誘発依存度	51
7	その他の分析係数	51
(1)	特化係数	51
(2)	中間投入率	51
(3)	粗付加価値率	51
(4)	雇用者所得率	51
(5)	県内自給率・移輸入率	52
(6)	就業（雇用）係数	52
	【参考】行列について	53
<b>第4章 波及効果分析の方法</b>		55
1	経済波及効果とは	56
2	経済波及効果の流れ	56
(1)	直接効果	56
(2)	第1次間接波及効果	56
(3)	第2次間接波及効果	57
3	波及効果分析の留意点	57
4	経済波及効果分析	59
(1)	分析に利用する3つの表	59
(2)	経済波及効果分析の流れ	60
(3)	波及効果分析の進め方	61
5	波及効果分析の事例	63
(1)	事例1：公共投資による経済波及効果	63
(2)	事例2：観光客の増加による経済波及効果	68
<b>第5章 産業連関表（計数表）</b>		77
1	13 部門表	79
(1)	取引基本表（生産者価格評価表）	80
(2)	投入係数表	82
(3)	逆行列係数表（封鎖経済型）	84
(4)	逆行列係数表（開放経済型）	84
(5)	最終需要項目別生産誘発額	86
(6)	最終需要項目別生産誘発係数	86
(7)	最終需要項目別生産誘発依存度	86
(8)	最終需要項目別粗付加価値誘発額	87
(9)	最終需要項目別粗付加価値誘発係数	87
(10)	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度	87
(11)	最終需要項目別移輸入誘発額	88
(12)	最終需要項目別移輸入誘発係数	88
(13)	最終需要項目別移輸入誘発依存度	88
2	37 部門表	89
(1)	取引基本表（生産者価格評価表）	90
(2)	投入係数表	96
(3)	逆行列係数表（封鎖経済型）	100
(4)	逆行列係数表（開放経済型）	104
(5)	最終需要項目別生産誘発額	108
(6)	最終需要項目別生産誘発係数	109

(7) 最終需要項目別生産誘発依存度	110
(8) 最終需要項目別粗付加価値誘発額	111
(9) 最終需要項目別粗付加価値誘発係数	112
(10) 最終需要項目別粗付加価値誘発依存度	113
(11) 最終需要項目別移輸入誘発額	114
(12) 最終需要項目別移輸入誘発係数	115
(13) 最終需要項目別移輸入誘発依存度	116
<b>第6章 雇用表</b>	117
1 雇用表の見方・使い方	118
(1) 雇用表の概要	118
(2) 雇用表の見方	118
(3) 雇用表からみた県内の就業構造	119
(4) 雇用表の使い方	121
2 雇用表及び係数表	122
(1) 雇用表及び就業係数・雇用係数(13部門)	122
(2) 雇用表及び就業係数・雇用係数(37部門)	124
<b>第7章 香川県産業連関表作成の概要</b>	127
1 基本事項	128
(1) 作成の目的	128
(2) 対象期間・地域及び記録の時点	128
(3) 取引基本表の基本構造・価格評価	128
2 平成23年表からの主な変更点	129
(1) 基本分類	129
(2) 統合分類	129
(3) 最終需要部門と粗付加価値部門	129
(4) 2008SNAへの対応	130
3 部門分類表	130
(1) 部門分類	130
(2) 部門分類表	131
4 部門の概念・定義・範囲及び推計方法	140
(1) 各部門の概念・定義・範囲	140
(2) 推計方法	142
5 取引基本表作成上の特殊な取扱い	144
(1) 商業部門及び運輸・郵便部門	144
(2) コスト商業及びコスト運賃	144
(3) マイナス投入方式	145
(4) 帰属計算	145
(5) 仮設部門	146
(6) 物品賃貸業の取扱い(所有者主義)	146
6 産業連関表と県民経済計算の相違点	147